

# 「親子でのびのび、ワクワク! セルラスの多言語活動」

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人「多言語広場 CELULAS のメルマガ」— 第 64 号—

2月25日に行われた東京マラソンでは、今回初めての「チーム・ボランティア」公募でセルラスも選ばれ、当日たくさんのメンバーが多言語対応ボランティアとして参加しました。

セルラスメンバーたちは、予期せぬ出来事が起こっても、一生懸命、人に向き合い、協力し合い、今この状況で何をすべきかを考え、行動していました。

私自身、自分でも驚くほどスムーズに、日本人ともどの国の人ともコミュニケーションが取れました。子供のためにと始めて始めたセルラスですが、大人の私にも、確実に育っているものがあるんだなと実感した一日になりました。

さて、今回の話題は、子供2人とセルラスの多言語活動を始めた加藤さんの体験です。活動を始めたきっかけや、セルラスでの多言語習得の力を実感した体験をお話してくださいました。ぜひ、ご一読ください!

---

## 【目次】

≪1≫ 「イメージや気持ちと結びついたことばを育てたい!」

兵庫県宝塚市在住 加藤さん(家族構成:夫 長男小4 長女小2)

≪2≫ セルラス インフォメーション

---

≪1≫ 「イメージや気持ちと結びついたことばを育てたい!」

兵庫県宝塚市在住 加藤さん(家族構成:夫 長男小4 長女小2)

### 【小さい子も多言語で挨拶!?!】

私が講演会に参加したのは、ちらしの内容にすごく興味を持ったからです。

実際、講演会での理事長の話がおもしろくて、さらに興味を持ちました。

理事長の話の中で「外国語を習得するための環境」が、私が理想とする環境と同じだったのです。

それで、まずオープンセルラスに行ってみようと思い、家族4人で参加しました。

オープンセルラスも楽しかったです。

始めに全員で自己紹介をしました。小さい子も一人ずつです。

ほとんどの人が英語以外の言語で、しかも何の迷いもなく話していました。

「わー!すごいなー!」と感動したのを覚えています。

そして、その日は小2の男の子が司会をしている姿を見て、「あー、うちの子もセルラスで活動したらあんな風になるんだあ!」と、自分の子供への夢と希望を抱き、入会しました。

### 【イメージや気持ちと結びついたことば】

セルラスで活動を始める時に多言語のCDとストーリーブックを

受け取り、まず日本語のストーリーを最初に読んで、そのストーリーを多言語で聞いたのですが、最初は全然音はつかめないし、何を言っているのかわからないので、モヤモヤしていました。

誰かになんて言っているかゆっくり教えてほしいとか、調べて勉強したいと思いました。

でも、今までのように勉強して頭に入れるやり方では、ことばはすぐに出て来ないんだという体験をしました。ある時、いろいろ話しかけてくれる韓国の方を前にして、一言も返せない状況にはまっている時に、一人のメンバーが助け船を出すようにして会話に入ってきて、一言二言、何か言いました。

全く長い文章は話してはいなかったのですが、会話としてのタイミングがすごく良かったのか、楽しそうに会話していました。

私も何か言いたかったのですが、全然入れずに会話が終わってしまいました。

頭で覚えていたものがたくさんあったのに、話す時に、考えながら話そうとすると、いつの間にか話が終わっているんです（笑）その時、いくら頭にたくさんのことばを知識として持っていたとしても、会話では通用しないということを実感しました。

「イメージや気持ちと結びついたことばがそのまま自分のことばとして出る」というセルラスの言語習得の方法、これなんだ!ずっと続けていけば、自分もこうなれる!ということを感じた瞬間でした。

#### 【のびのびと子育てできる環境】

ここで出会う様々な人たちから影響を受けながら子育てできるセルラスの環境は、自分たちの子育てだけではできないことがたくさんあると感じています。

セルラスに出会って本当に良かったと思いますし、自分の子供の成長も楽しみです。子供は学校の宿題や課題にはすごく抵抗を示すのですが、セルラスの活動にはあまり抵抗していないというか受け入れているようです。

セルラスには失敗というのがなくて、なんでも、やったらやった分だけ認めてくれて、そこからまた次、頑張っていこうという気にさせてくれます。だから大人も子どもも楽しくのびのびやっていけるし、そういう環境だからこそ、多言語も人間力も育っていくのだろうなと思います。

---

## 《2》 セルラス インフォメーション

### ◆春の講演会「世界に通じる力を育てる」のお知らせ

2020年の大学入試改革、グローバル化、AI（人工知能）の台頭…。私たちの環境はめまぐるしく変化しています。未来につながる人材育成のキーワードは、「コミュニケーション力」「多様性への対応力」

「自分で見つける力」です。講演会では、様々な事例を基に、多言語の習得活動を通して育っていく力についてわかりやすくお話しします。ぜひ、足をお運びください。また、お知り合いやお友達にもお知らせください。

#### ◎関東

#### ▼東京

【世田谷】3/2(金) 午前  
3/5(月) 午前

◎関西

▼大阪

【西九条】3/8(木) 午前

【弁天町】3/9 (金) 午前

開催場所、時間などの詳細はHPをご覧ください。

⇒<http://www.celulas.or.jp/skejur3.html>

◆セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

最新号9号では、「セルラスの目指す世界」について、当法人の理事長が書いております。

また特集「教えて『あなたの取り組み』」では、

メンバーたちの多言語活動に取り組む中での発見がたくさん掲載されています。

ホームページでもご覧になれますので、ぜひご一読ください。

⇒ <http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

\*\*\*\*\*

このメールマガジンは、セルラスの会員をはじめ、これまでセルラスが開催した講演会、

セミナーに参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せいただいた皆さんにお送りしています。

セルラスの多言語活動や異文化体験、楽しい交流の様子などを、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。日頃の私たちの活動やご家族で参加していただけるイベントや講演会などのお知らせを、

月2回の予定でお届けします。